

植物多様性センターの「ヤツデもうひとつの生態系」

冬に咲くヤツデの花は、ハエやアブなどの低温でも活動できる昆虫がポリネーターであることはよく知られています。そして、ヤツデにはもうひとつの生態系があります。それは、ヤツデの大きな多肉質の花序を吸汁するカメムシ目の多様な昆虫たちです。ヤツデで見られる代表的なカメムシ目の昆虫とその捕食者をご紹介します。小春日和の暖かな日には、学習園でもまだまだ活動が見られます。



開花の状態：多肉質の散形花序を大きな円錐状につける



チャバネアオカメムシとアオモンツノカメムシ(円内)



ヤツデキジラミ(円内)と捕食するシロジュウシホシテントウ



吸汁するベッコウハゴロモとスケバハゴロモ(円内)